



第2章 モーセの祈り

モーセ⑤ とりなし手としてのモーセ 人間の弱さを取り扱う



Check!

- 『聖書の祈りが私の祈りになる』（旧約編） 112～119ページ
- 主な引用箇所 民数記11章1～15節、14章13～20節、16章31～48節



質問

- 1 モーセが示した良い指導力の一つは何ですか？（112ページ参照）モーセは民が主につぶやいたときにどのような行動をとり、良い指導力を現わしましたか？（112ページ参照）
- 2 モーセでも民の態度に苛立ちを表したことがありました。あなたも自分の状況で自らの苛立ちを抑えられなかったことがありますか？そのような時、神はどうなさいますか？（113～114ページ参照）
- 3 嫉妬と野心の攻撃を受ける時に、高慢と謙遜はそれぞれ違った反応をします。モーセはどちらの反応をしましたか？（114ページ参照）あなたの反応はどちらですか？
- 4 コラ、ダタン、アビラムの反逆に対して、モーセはどのような必要性を感じ、民のためにとりなしましたか？それでも神の裁きが下されたことは私たちに何を教えていますか？（116～117ページ参照）
- 5 モーセのとりなしの祈りに新しい確信を与えたものは何ですか？（111ページ参照）あなたは、神ご自身と出会うことによって確信が与えられ、さらに祈ることができたという体験がありますか？
- 6 今日読んだ箇所から、あなたは祈りについてどんなことを教えられましたか？
どんなことを実践したいと思いますか？



天の父なる神さま。私たちをとりなす聖霊の働きを感謝します。問題に目を向けるだけでなく、問題の背後にある霊的必要に気づき、そのために集中して祈り続けることができますように。